

行財政改革特別委員会

3月16日開催

主な審査の内容

池田町集中改革プランの進捗状況について

Q 指定管理者制度（民間委託）へ移行していく事で、コストはどれくらい削減出来るか。

A 金額的に説明できる数字は出ていないが、基本的には人件費の圧縮により相当効果が出ると考えている。

Q 受け入れる指定管理者の見通しはあるか。

A 県等では管理会社、商社会社を対象に進めているが町としては、町民の目の高さで支援出来るよう町民の方を中心にした。NPOとか法人でなければいけないという事はない。状況を見ながら考えていく。

Q 指定管理者に任せる事に

より負担金が増えたり、サービスの低下はないか。

A 使用料、手数料は町の基本額で行い今のサービスを維持するために2～3年かけて仕組づくりを行う必要がある。

Q 近鉄養老線の補助金が平成20年から3年で一億になるが将来の方向づけは。

A 3年間で一億は町にとっては大きい。今後は定期やイベント等の利用者を増やす事などを含め、いろいろ仕掛けながら、国・県への要望も検討し進めていく。

バランスシート等について

Q 見なれていないので非常に難かしい表だ。もっとわかりやすくして町民に公表してほしい。

A 今後よく研究を行い、わ

かりやすい指標で町報やホームページ等でも公表していく。
尚、今回初めて一切委託をせず職員の努力で2年かけて作成。経費節減に務めた。
詳しくは町報5月号P6～8をご覧ください。

指定管理者制度（民間委託）の推進

平成18年度末の状況（現況）

公の施設関係

①レクリエーション・スポーツ施設	(21施設)	一部委託21施設
②産業振興施設	(3施設)	直営
③基盤施設	(21施設)	直営9施設
④文教施設	(17施設)	一部委託12施設
⑤医療・社会福祉施設	(16施設)	一部委託10施設
		一部委託9施設
		指定管理1施設

事務事業関係

①本庁舎清掃	全部委託	②本庁夜間警備	直営	③案内・受付	直営
--------	------	---------	----	--------	----

編集後記

四月を迎えると池田山もつつすらとピンクに染まりだし、春が来たとの体感を覚えます。隣近所の子供達も、保育園や小学校へ入学する子の親達も、なんとなく「つきつき」して見えます。

議会広報委員会も、女性3名が入って、にぎやかなメンバーとなりました。

ただ広報委員は、6時間以上の議事録を原

稿用紙2枚程度に読み返しながら、わかりやすい記事に書きます。短期日で仕上げることは大変ですが、新しい広報が出来上った時は、ホッとするとともに喜びを感じます。素人の編集記事で読みにくいところもあるかと思いますがお許し下さい。皆さんのご意見ご感想をお寄せ下さい。

「安田正治」

「安田正治」



議会広報編集委員

- 委員 野網 義一
- 委員 倉地 幸子
- 副委員長 窪田 弘子
- 委員長 安田 正治
- 委員 松岡 雅子
- 委員 竹中 芳弘